



2012年6月8日

モルフォが iCatch と静止画手ブレ補正技術「PhotoSolid」、 HDR 合成技術「Morpho HDR Ver. 2.0」のライセンス契約を締結

【概要】

株式会社モルフォ(本社:東京都文京区、代表者:平賀督基、以下モルフォ)は、台湾のデジカメ向け SoC(System-on-a-chip※1)メーカーである iCatch Technology, Inc. (本社:台湾、代表者:Chou-Chye Huang, 以下、iCatch)と静止画手ブレ補正技術「PhotoSolid」とハイダイナミックレンジ(HDR)合成技術(※2)「Morpho HDR Ver. 2.0」に関するライセンス契約を締結しましたので、お知らせいたします。

モルフォは今後も携帯電話、スマートフォンに加え、コンパクトデジタルカメラの分野にも独自の画像処理技術を用いた製品の拡販を進めてまいります。

※1 System-on-a-chip とは、装置やシステムの動作に必要な機能のすべてを、一つの半導体チップに集積したものの。

※2 ハイダイナミックレンジ(HDR)合成技術とは、通常より幅広いダイナミックレンジを表現するための画像合成技術です。

【iCatch Technology, Inc. について】

iCatch Technology, Inc. は 2009 年に世界大手のマルチメディア SoC プロバイダーである Sunplus Technology Co., Ltd.から独立した台湾の SoC メーカーで、主にデジカメ向けに SoC をグローバルに展開しています。

所在地:19-1, Innovation 1st Road, Hsinchu Science Park, Taiwan 300

代表者:CEO Chou-Chye Huang

事業内容:デジカメ向け ASIC 設計

U R L: <http://www.icatchtek.com/index.asp>

【製品について】

「PhotoSolid」

動き検出技術「SOFTGYRO」を利用した画像処理による手ブレ補正ソフトウェアです。撮影時の縦、横、前後、横の回転、上下方向、光軸まわりの回転といった 6 自由度(6 軸)に対応した手ブレ補正を行い、激しい動きや接写、望遠などの補正が困難な撮影条件下でも高精度な補正を実現します。さらに、動きのある被写体のブレにも対応しています。

「Morpho HDR Ver. 2.0」

通常撮影した画像の明る過ぎて白く飛んだ部分や、暗過ぎて黒つぶれた部分を露光時間の異なる複数の画像を合成することで、明るさを調整した最適な画像を生成する製品です。手持ちの撮影のズレを自動で調整するため、三脚などでカメラを固定して撮影する必要がありません。また、モルフォ独自の被写体ブレ補正により、撮影中に動いた被写体の部分も輪郭が明瞭なブレのない画像に仕上げます。

- *「SOFTGYRO」に関する技術は日本、米国、欧州、韓国で特許が成立しております。
- *「PhotoSolid」に関する技術は日本、米国で特許が成立しております。
- *「PhotoSolid」「SOFTGYRO」は株式会社モルフォの登録商標です。
- *「Morpho HDR」は株式会社モルフォの商標です。

【お問合せ先】

株式会社モルフォ： 電話 03-5805-3975 E-mail m-press@morphoinc.com (担当:河本)

【株式会社モルフォ】

所在地:東京都文京区後楽2丁目6番1号 飯田橋ファーストタワー31階

代表者:代表取締役社長 平賀 督基(まさき)、【博士(理学)】

設立:2004年5月26日

資本金:820,325千円(2012年4月末日現在)

事業内容:画像処理技術の研究開発および製品開発ならびにライセンスング

URL:<http://www.morphoinc.com/>